

なかいちクリスマスマーケット

ペットボトルツリー点灯

秋田商高生が企画



企画した生徒らがボタンを押してツリーを点灯させた点灯式



絵柄をデザインしたクッキーなどを販売する生徒（左）

秋田市中通のエリアなかいちにぎわい広場で22日、「なかいちクリスマスマーケット」が始まった。クリスマス仕様に飾り付けられたブースで、雑貨や食品を販売する。中心市街地魅力アップ事業実

行委員会の主催で25日まで。22日ときょう23日は、秋田商業高校（同市）の1年生が考えた企画を実施。このうち「ペットボトルクリスマスツリー」は、校内で捨てられたペットボトルを活用しクリスマスツリーを作った。にぎわい交流館で点灯式が行われ、生徒らがボタンを押してツリーに明かりをともした。ツリーは来年2月末まで点灯する。企画したメンバーの谷藤穂さん（15）は「学校でペットボトルのごみが多く出るので、活用したいと考えた」と話した。

生徒は真内の名所や名物をデザインしたクッキーなどを販売する企画や、サンタクロースとチマハゲを掛け合わせた「なまはげサンタ」の装いで通行人に菓子を配る企画も実施した。マーケットでは手作り小物や菓子を出店者が販売する。午前11時～午後8時。秋田商高生徒の企画はきょう23日午後4～6時。（日比野桃子）